

## 配偶者暴力防止法の施行状況（令和5年度）

北海道保健福祉部子ども政策局子ども家庭支援課

## 1 配偶者暴力相談支援センター

(カ所)

| 区分             | 全国（R5.3末現在） | 北海道（R6.3末現在） |
|----------------|-------------|--------------|
| 配偶者暴力相談支援センター数 | 309         | 21           |

## 2 相談

(件)

| 区分                     | 全国（令和4年度）                             | 北海道（令和5年度）  |
|------------------------|---------------------------------------|-------------|
| 配偶者暴力に関する相談件数          | 122,211<br>R3: 122,478<br>R2: 129,491 | 2,960       |
| ① 相談形態                 |                                       |             |
| 来所                     | 35,692 (29%)                          | 997 (34%)   |
| 電話                     | 81,173 (66%)                          | 1,902 (64%) |
| その他（出張相談等、来所及び電話以外の相談） | 5,346 (4%)                            | 61 (2%)     |
| ② 性別                   |                                       |             |
| 女性（相談者）                | 118,946 (97%)                         | 2,830 (96%) |
| 男性（相談者）                | 3,211 (3%)                            | 119 (4%)    |
| ③ 加害者との関係              |                                       |             |
| 婚姻関係（婚姻の届出あり）          | 96,967 (79%)                          | 2,110 (71%) |
| 事実婚（婚姻の届出なし）           | 3,111 (3%)                            | 91 (3%)     |
| 婚姻の届出有無不明              | 1,020 (1%)                            | 17 (1%)     |
| 離婚済                    | 16,933 (14%)                          | 601 (20%)   |
| 生活の本拠を共にする交際相手         | 3,091 (3%)                            | 94 (3%)     |
| 生活の本拠を共にした元交際相手        | 1,089 (1%)                            | 47 (2%)     |

## 3 保護命令（平成13年10月～令和6年3月の累計）

(件)

| 区分  | 全国           | 北海道         |
|---|--------------|-------------|
| 保護命令発令（認容）件数                                      | 42,748       | 2,298       |
| 生命等に対する脅迫のみを理由とするもの                               | 7,900 (19%)  | 299 (13%)   |
| ① 被害者に関する保護命令のみ発令された件数                            | 15,657 (37%) | 1,471 (64%) |
| ア. 接近禁止・退去・電話等禁止命令                                | 1,813 (4%)   | 79 (3%)     |
| イ. 接近禁止・退去命令                                      | 2,116 (5%)   | 117 (5%)    |
| ウ. 接近禁止・電話等禁止命令                                   | 5,392 (13%)  | 512 (22%)   |
| エ. 接近禁止命令のみ                                       | 6,217 (15%)  | 761 (33%)   |
| オ. 退去命令のみ   | 105 (0%)     | 1 (0%)      |
| カ. 電話等禁止命令（事後発令）                                  | 14 (0%)      | 1 (0%)      |
| ② 「子への接近禁止命令」と「親族等への接近禁止命令」が同時発令された件数（①以外。事後発令含む） | 6,750 (16%)  | 154 (7%)    |
| ③ 「子への接近禁止命令」が発令された件数（②以外。事後発令含む）                 | 16,742 (39%) | 548 (24%)   |
| ④ 「親族等への接近禁止命令」が発令された件数（②以外。事後発令含む）               | 3,599 (8%)   | 125 (5%)    |

## 4 一時保護

(件)

| 区分                  | R5実績     | 備考                         |
|---------------------|----------|----------------------------|
| 配偶者暴力被害者の一時保護件数（道内） | 131      | R4: 168 R3: 129            |
| 道立女性相談支援センター        | 49 (37%) | R4: 54 (32%) R3: 37 (29%)  |
| 一時保護業務外部委託          | 82 (63%) | R4: 114 (68%) R3: 92 (71%) |

注1) 全国の件数は内閣府男女共同参画局調べ、北海道の件数は北海道保健福祉部調べ

注2) 道内の配偶者暴力相談支援センターは、道立女性相談支援センター、道庁、各（総合）振興局（14カ所）、札幌市（2カ所）、旭川市、函館市、苫小牧市

注3) (%)は、各区分毎の割合

注4) 保護命令発令件数は、最高裁判所提供の資料による

注5) 一時保護業務外部委託件数は、民間シェルター（8団体）、母子生活支援施設等（4施設）の計

# 道内における配偶者からの暴力に関する状況

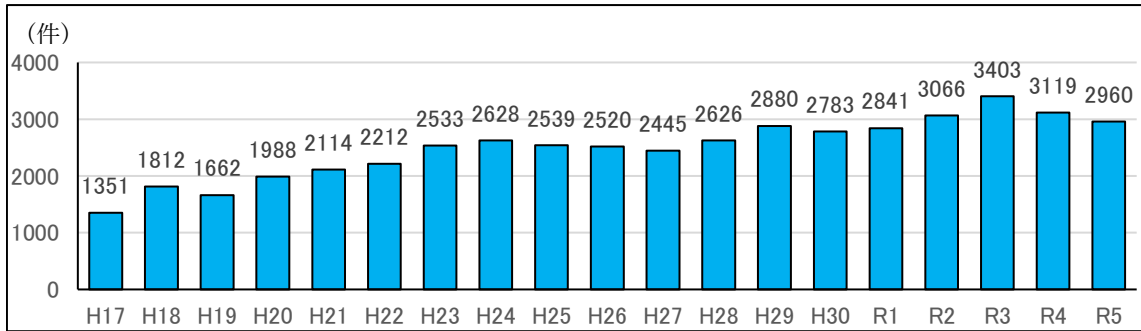
## 1 配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数

道内の配偶者暴力相談支援センターは、令和5年度末現在、21ヶ所※に設置されている。

同センターでの相談件数は令和2年度以降3,000件を超えていたが、令和5年度は2,960件と、4年ぶりに3,000件を下回った。（図1）

※21ヶ所：道立女性相談支援センター、道、14振興局、札幌市2、旭川市、函館市、苫小牧市

図1 北海道の配偶者暴力相談支援センターの相談件数



(資料出所:北海道保健福祉部)

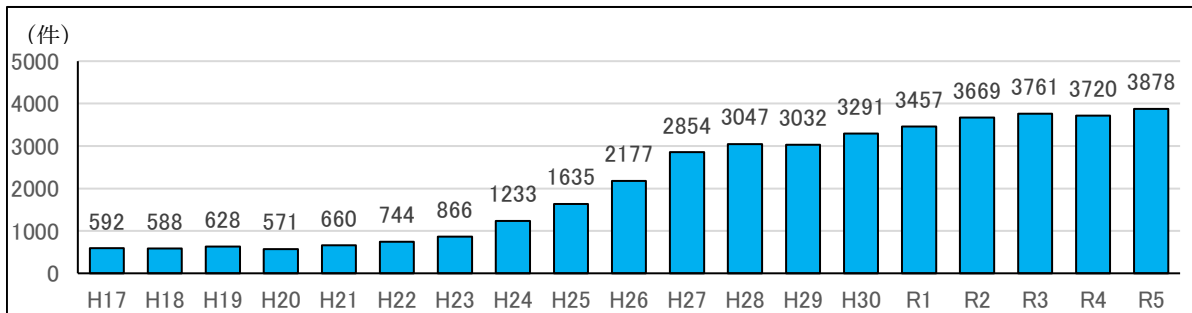
## 2 関係機関（配偶者暴力相談支援センター以外）相談等件数

配偶者暴力相談支援センター以外の相談窓口としては、北海道警察のほか、民間シェルター（8カ所）、法務局（4カ所）、女性相談支援員を設置している市（12市）がある。（図2～図5）

北海道警察における相談等件数は、事案の凶悪化を背景とした対策の強化等により、平成24年以降、増加傾向にある。

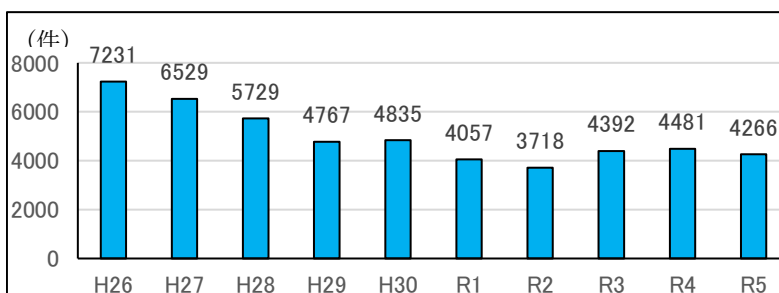
なお、道内の関係機関における相談等件数の総数は、令和3年度から横ばいとなっている。（図6）

図2 北海道警察における配偶者からの暴力事案等の相談等件数



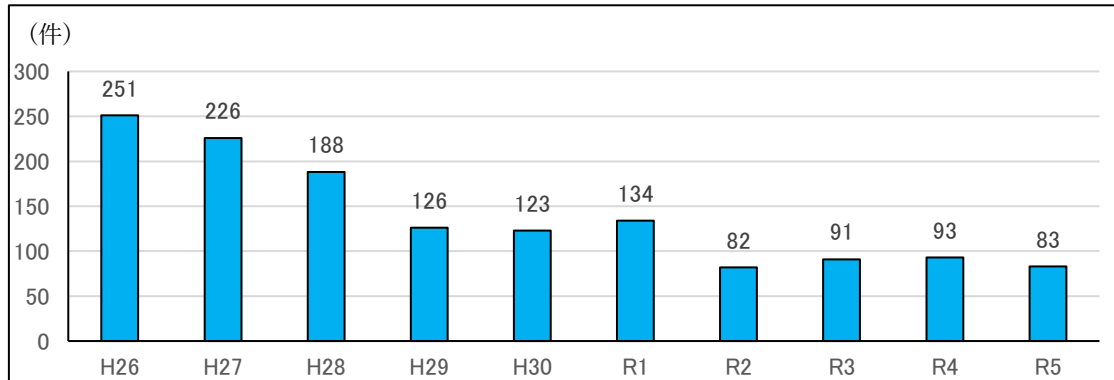
(資料出所:北海道警察本部)

図3 民間シェルターの相談件数（8カ所の合計）



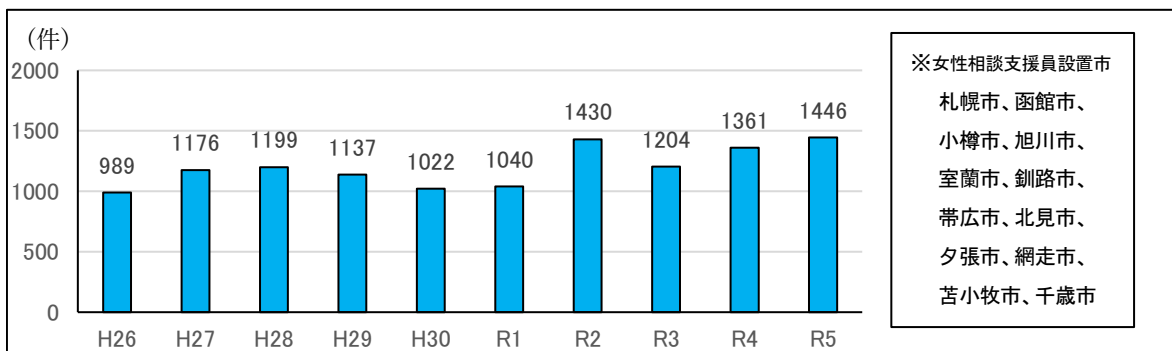
(資料出所:北海道保健福祉部)

図4 法務局の相談件数（全道4カ所の合計）



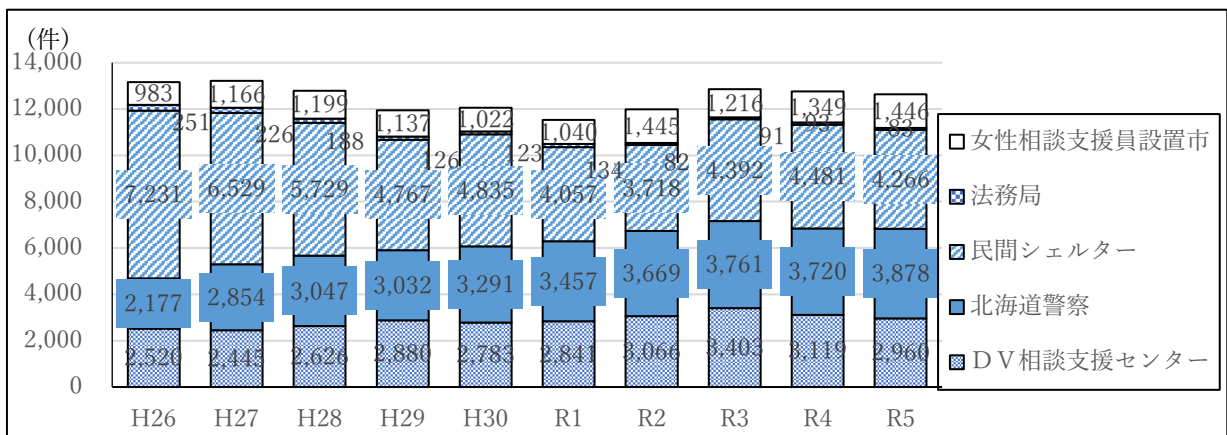
(資料出所：札幌法務局)

図5 女性相談支援員設置市における相談件数（配偶者暴力による来所相談）



(資料出所：北海道保健福祉部)

図6 道内の主な配偶者暴力被害者相談機関の相談状況（図1から図5までの合計）



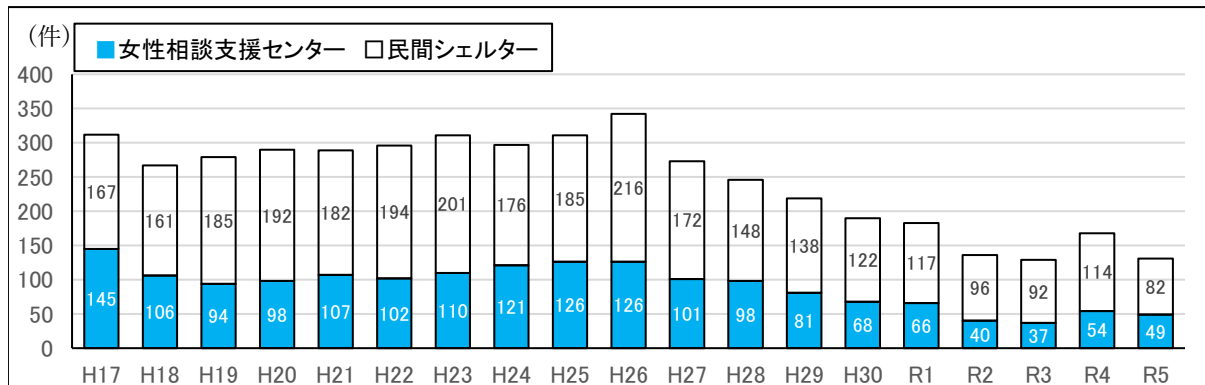
| 相談機関\年度    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     | R4     | R5     |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 女性相談支援員設置市 | 983    | 1,166  | 1,199  | 1,137  | 1,022  | 1,040  | 1,445  | 1,216  | 1,349  | 1,446  |
| 法務局        | 251    | 226    | 188    | 126    | 123    | 134    | 82     | 91     | 93     | 83     |
| 民間シェルター    | 7,231  | 6,529  | 5,729  | 4,767  | 4,835  | 4,057  | 3,718  | 4,392  | 4,481  | 4,266  |
| 北海道警察      | 2,177  | 2,854  | 3,047  | 3,032  | 3,291  | 3,457  | 3,669  | 3,761  | 3,720  | 3,878  |
| DV相談支援センター | 2,520  | 2,445  | 2,626  | 2,880  | 2,783  | 2,841  | 3,066  | 3,403  | 3,119  | 2,960  |
| 計          | 13,162 | 13,220 | 12,789 | 11,942 | 12,054 | 11,529 | 11,980 | 12,863 | 12,762 | 12,633 |

(資料出所：北海道保健福祉部)

### 3 配偶者暴力被害者（被害者本人）の一時保護人数

道内における配偶者からの暴力被害者の一時保護については、道立女性相談支援センターのほか、迅速かつ広域的に行うため、厚生労働大臣の定める基準を満たす民間シェルターなど12ヶ所に道が業務を委託して行っている。これらを合わせた一時保護人数は、平成27年度以降、減少傾向にある。（図7）

図7 道立女性相談支援センター等における一時保護人数

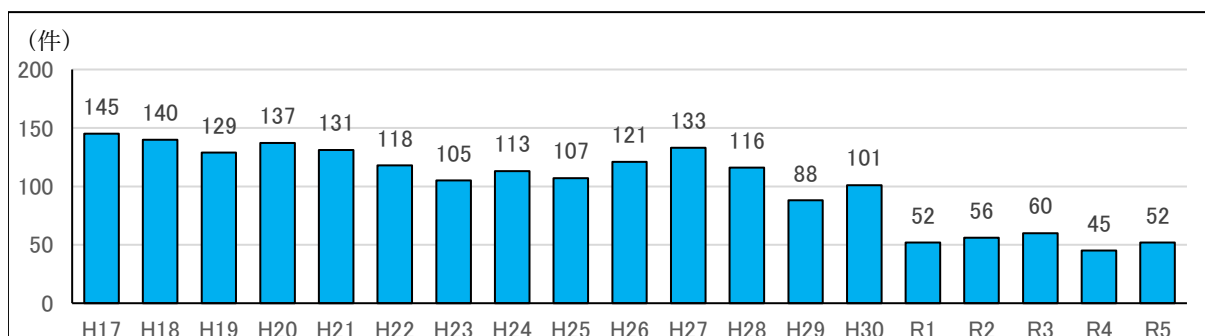


（資料出所：北海道立女性相談支援センター）

### 4 保護命令

令和5年度における道内の保護命令発令件数は、52件となっている。（図8）

図8 道内の保護命令件数



（資料出所：最高裁判所）

## 配偶者暴力に関する北海道の取組

| 区分          | 事業                      | 内容   | 備考   |
|-------------|-------------------------|--|--|
| 相談          | 配偶者暴力相談支援センターの設置        | 道立女性相談支援センター、本庁、各(総合)振興局を、DV防止法に基づく配偶者暴力相談支援センターに指定  | 道内16カ所(機関)に設置  |
|             | 相談員の配置                  | 各(総合)振興局に、DV相談等に係る男女平等参画推進員を配置   | 各(総合)振興局に1名(計14名)を配置   |
|             | 相談への対応                  | 各配偶者暴力相談支援センターにおいて、電話、来所によるDV相談を実施   | <平日> 9:00~17:00  |
|             |                         | 道立女性相談支援センターは、平日夜間及び土日祝日(年末年始を除く。)の電話相談も実施   | <平日夜間> 17:30~20:00<br><土日祝日> 9:00~18:00                      |
| 民間シェルターへの委託 | 専用電話による相談業務を民間シェルターに委託  | 民間シェルター8カ所に業務委託  |  |
| 一時保護        | 被害者等の一時保護               | 道立女性相談支援センターにおいて、DV被害者等の一時保護を実施  | 随時、一時保護を実施   |
|             | 一時保護業務の外部委託             | 民間シェルター等に対して、DV被害者等の一時保護業務を外部委託  | 民間シェルター8カ所、母子生活支援施設等4施設に委託                                   |
| 自立支援        | 被害者等の自立支援               | 一時保護を行ったDV被害者等の自立支援を実施   | 道立女性相談支援センター   |
|             | 民間シェルターへの委託             | DV被害者等の自立支援業務を民間シェルターに委託   | 民間シェルター8カ所に業務委託  |
| 機関連携        | 関係機関連絡会議の開催             | DV施策に関する情報共有、及び機関連携による対策を推進するため、本庁及び各(総合)振興局に関係機関連絡会議を設置   | 本庁及び各(総合)振興局(渡島・檜山は合同)で開催(書面開催を含む)                           |
| 研修          | 民間シェルターサポーター養成等実践研修会の開催 | 民間シェルターで活動するサポーターやDV対策に携わる職務関係者のスキルアップを図るため、民間シェルター所在地8カ所(札幌、函館、旭川、室蘭、帯広、北見、苫小牧及び釧路市)において隔年(4カ所毎)で研修会を開催 | (R5実績)胆振、オホーツク、釧路の各総合振興局で開催<br>(R6予定)胆振、渡島、上川、十勝の各総合振興局で開催予定 |
|             | 全道セミナー及び女性相談関係職員研修会の開催  | DV被害者支援に携わる職務関係者等を対象とした専門研修を開催(道庁主催)   | (R5実績)オンラインで開催<br>(R6予定)別途調整                                 |
|             |                         | 女性相談関係職員研修会を開催(女性相談支援センター)   | (R5実績)対面開催<br>(R6予定)対面開催<br>※別協議会との併催。                       |
| 普及啓発        | 啓発資材の作成・配付              | DV防止等に関する啓発資材を作成し、道内の関係機関等に配付  | 既存の啓発資材を適宜配布   |
|             | ハロウィン展の開催               | 女性に対する暴力をなくす運動期間(11/12~25)に合わせて、ハロウィン展を開催  | 例年11月に開催   |